

## 旭農校の教育の充実を願う

## ご挨拶



第八代同窓会 会長  
福島 堅一 (35 Ab)



第二十七代 校長  
廣瀬 之彦

旭農同窓生の皆様、平成最後の新春を、御家族お揃いで迎えられましたことを、お喜び申し上げます。

同窓会としましては、開校百年に向けて、準備に入ります。母校の歴史の大きさを実感しています。

同窓会々員の皆様におかれましては、日頃から御理解、御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

卒業される皆様も、就職に、進学へと、大きな希望と、厳しい社会情勢に、少々不安を感じながら、果立って行かれる訳ですが、同窓生一同心から応援申し上げます。

国際情勢に於いては、先進国、経済大国と言われる、国家間に於ける、経済戦争は、世界中を巻き込む、不安情勢となっています。

日本もこの不安情勢に少なからず影響はある訳ですが、戦後七十年、日本人の復興と発展にかけた力と努力をもつて、この難局を乗り越える必要があると思います。

旭農校の教育は、文科省、北海道教育委員会が進めている「食育、木育」等を基礎として推進している学校給食等、地場食材の利用拡大事業は、日本の食糧基地、北海道農業の基本であります。

旭農校の教育理念に基づき、北海道の農業教育の拠点校と

して、地域社会、校下の皆様と生徒の保護者に深い理解を得て、日本の農業、産業を支える名門校としての地位を得ています。

このことは、旭農の志願者が多く居ることも大切な要因です。これら旭農校を目標として来る生徒達の期待に応える教育活動は、非常に大切です。全国各地で活躍している同窓生の指導応援をお願いするところで

す。

旭農校の教育目標「誠実、勤労、剛健」の校訓のもと、農食、環境を学び、日本の産業発展に貢献して、この精神を充実発展させ極めることを期待します。

同窓会として卒業生の母校に對する愛着と誇りをしつかりと持ち続けることを期待して、援助、協力を惜しみません。

旭川農業高等学校の発展と充実を、心より祈念します。

永農・旭農同窓生の集い



永農・旭農同窓生の皆様には、日頃から本校の教育活動推進に多大なるご支援とご協力をいただき、心からお礼申し上げます。

今年度は161名の新入生を迎え475名でスタートいたしました。生徒達は熱心に学習や農業クラブ・生徒会行事、部活動、地域との連携事業、ボランティア活動等に取り組む、地域の皆様からも高く評価いただいております。

このような様々な活動に生徒達が生き生きと取り組むことができます。のも同窓会の皆様からご支援いただいております「教育振興基金」のおかげであります。重ねて厚く感謝申し上げます。

「教育振興基金」につきましては、部活動や海外研修、農場におけるICT化助成等に活用させていただいております。

さて、今年度は各学科において新しい取り組みが始まりました。

農業科学科では、ASIA GAP穀物ver1.2.1を米(粳玄

米)で取得しました。また、北海道大学や北海道農業近代化技術研究センター、ニコントリンブル等関係機関・企業のご支援を受けて、自動運転トラクタやドローンセンシング等スマート農業講習、経産省主催未来の教室にてプログラミングの学習を実施しました。

食品科学科では保健所からご指導をいただき日ACCP取得の準備、森林科学科では道教委指定OPENプロジェクト事業指定を受け、北海道大学、上川町との連携事業、生活科学科ではオーガニックフラワーへの取り組みを始めたところ

です。

ASIA GAP取得の他、グローバル教育の一環として、生徒2名が台湾、生徒1名がハワイ研修に参加しました。

海外の情報を得ることや海外の方との交流は日本にいてもできるかもしれませんが、しかしながら、例えば、交通機関で切符を買う、不安を感じながらも慣れない道を歩く、犯罪等に遭わないように安全に十分に留意する等実際に海外に行かないと学べないこと、感じる事ができないことが無数にあります。

「百聞は一見にしかず」、直接五感で感じる事が何よりも生徒達の学びになります。また、「海外研修よりも日本国内のことを知ることが第一ではないか」との声もあります。しかしながら、変化が激しく複雑な国際情勢の中

でこれから生きていく生徒達が今身に付けておかねばならない資質・能力を考えたときに、世界における日本の立ち位置や異文化を感受性が豊かな時期に少しでも学んでおくことが重要であると考えます。

本校においては、これからの様々な形でグローバル教育を推進したいと考えています。

また、学校教育においては、部活動も大切ですが、何よりも学校生活で大部分の時間を占める授業の在り方が重要であり、その改善が急務となっております。

今までのような二方的に教える方法では、これからの社会で必要な資質能力は身につかないと考えます。

生徒と正対し真摯に授業を核とした多面的な教育活動を学校が実践することが最優先課題であります。加えて、地域や関係機関等の力を借りながら教育の質を高めていくこと、教員自身が自らを未完と認め、子どもたち以上に成長しようとする姿勢が大切です。

この実践の積み重ねが地域の信頼を得ることとなり、結果として、地域に必要とされる学校、中学生が目指したい学校になると考えます。

時流を感じながら、幅広い視野で、井の中の蛙教育をしないよう、「入学した生徒の成長」を核に、学校自体が教育の見直しを常に図る必要があります。

同窓生の皆様からも、今後の本校の在り方につきまして、ぜひご意見をいただきたいと願っております。今後とも本校の教育活動にご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

旭農校の教育理念に基づき、北海道の農業教育の拠点校と

して、地域社会、校下の皆様と生徒の保護者に深い理解を得て、日本の農業、産業を支える名門校としての地位を得ています。

このことは、旭農の志願者が多く居ることも大切な要因です。これら旭農校を目標として来る生徒達の期待に応える教育活動は、非常に大切です。

全国各地で活躍している同窓生の指導応援をお願いするところで

## ●平成30年決算報告・平成31年予算案

| 項 目       | H30決算     | H31予算     | 適 用            |
|-----------|-----------|-----------|----------------|
| 繰越金       | 509,758   | 816,270   |                |
| 正 会 員 会 費 | 942,000   | 918,000   | 卒業生156名×6,000円 |
| 雑 収 入     | 255,262   | 658       | 利息・集い残金他       |
| 基金運用益金    | 2,333,072 | 2,333,072 | 国債             |
| 合 計       | 4,040,092 | 4,068,000 |                |
| 事務費       |           |           |                |
| 備品費       | 19,440    | 30,000    | パソコン他          |
| 通信費       | 31,200    | 40,000    | 切手はがき          |
| 印刷費       | 0         | 20,000    | 封筒印刷 紙         |
| 消耗品費      | 20,000    | 30,000    | PPC用紙 マスター紙    |
| 幹事活動助成費   | 40,000    | 50,000    | 校内幹事活動費        |
| 小 計       | 110,640   | 170,000   |                |
| 事業費       |           |           |                |
| 機関誌       | 243,000   | 300,000   | 印刷 送料          |
| 卒業記念品費    | 228,852   | 240,000   | 名刺ケース 他        |
| 慶 弔 費     | 592       | 60,000    | 弔電・生花・香典       |
| 諸 費       | 248,000   | 300,000   | 支部総会祝儀 他       |
| 小 計       | 720,444   | 900,000   |                |
| 役員手当      | 120,000   | 120,000   | 役員             |
| 旅 費       | 404,548   | 600,000   | 総会 支部総会等       |
| 会 議 費     | 96,410    | 200,000   | 総会会場 接待費       |
| 予 備 費     | 111,780   | 378,000   | 集い助成 他         |
| 教育振興助成    | 1,400,000 | 1,400,000 | 本校助成           |
| 支部活動費     | 260,000   | 300,000   | 支部活動助成         |
| 小 計       | 2,392,738 | 2,998,000 |                |
| 次年度繰越     | 816,270   |           |                |
| 合 計       | 4,040,092 | 4,068,000 |                |

## ●平成30年 教育振興基金(国債運用基金額 145,000,000円)

| 基金額         | 利息        | 税金                              | 基金運用益金    |
|-------------|-----------|---------------------------------|-----------|
| 145,000,000 | 2,755,000 | 国 税 421,928<br>地 方 税 (法改正により免除) | 2,333,072 |
| 合 計         | 2,755,000 | 421,928                         | 2,333,072 |

## ●平成30年度事業報告(H30.1.1~H30.12.31)

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 1月13日  | 役員会・会計監査 集い実行委員会    |
| 1月27日  | 平成30年同窓会総会 同窓生の集い   |
| 2月28日  | 役員会 同窓会入会式          |
| 3月 1日  | 第70回卒業式出席 機関紙第54号発行 |
| 4月10日  | 平成30年度入学式出席         |
| 7月19日  | 役員会                 |
| 11月14日 | 創立100周年記念実行委員会準備委員会 |
| 12月 1日 | 役員会 集い実行委員会         |
| 12月22日 | 役員会 集い実行委員会         |

■支部総会/旭川東・東神楽・末広・神居・札幌・上富良野・東旭川・比布・東京・鷹栖・当麻・十勝・苫小牧・旭川北

## ●平成31年度事業計画(H31.1.1~H31[2019].12.31)

|       |                                                                        |
|-------|------------------------------------------------------------------------|
| 1月12日 | 役員会・会計監査 集い実行委員会                                                       |
| 1月26日 | 平成31年同窓会総会 同窓生の集い                                                      |
| 2月28日 | 役員会 同窓会入会式                                                             |
| 3月 1日 | 第71回卒業式出席 機関紙第55号発行                                                    |
| 4月 8日 | 平成31年度入学式出席                                                            |
| 4月~   | 役員会開催・支部活動支援・教育振興基金助成・同窓会の集い開催・母校諸行事後援・母校生徒会農業クラブへの後援・創立100周年記念実行委員会開催 |

旭川農業高等学校同窓会総会が、支部長及び代議員の出席のもと1月26日旭川市内で開催され、福島堅二会長(S35)から道内はもとより遠方からの参加をいただき、日頃から支部活動を通して母校への支援と同窓会活動に感謝申し上げます。昨年では地震・台風・水害など災害の多い年でありました。被害を受けられた方々にお見舞い申し上げます。金足農業のすばらしい活躍で農業高校が注目されています。東京で開催された母校即売会にはすぐ完売、又、今春の入学生志願率は農業科学科は1.9倍と農業高校への関心は高まっております。同窓会ではそれらに恥じない支援を続けてまいります。



同窓会 幹事長

山 川 勝(38 Ab)

## 旭農同窓会総会及び集いについて(報告)

2022年の100周年記念事業に向けては本格的に準備に入ります。平成30年度版「創立100周年記念名簿」を発行しました。支部活動が難しい局面にありますが、名簿を活用いただいて記念事業への支援をお願いします。廣瀬之彦校長は、教育振興助成のお礼と活用報告。総会議事に入り、事業報告、決算、監査報告並びに新年度事業計画案、予算案について承認、任期満了に伴う役員改選では、役員選考委員長の上原隆利(S35)から会長、副会長4名、監査2名の選出報告がなされ承認されました。その後、新福島会長から幹事長、常任理事3名、事務局長の委嘱発表があり、新役員名は別欄に掲載してあります。

2020年の同窓会の集い実行委員会は57年卒期を中心とし2020年1月25日に開催を確認し、総会を開催。引き続き永農・旭農同窓生の集いが、横田誠慈実行委員長(S56)当麻支部の挨拶で開会、恩師を囲んで同窓生と和やかに懇親、卒業記念アルバムから抜粋した懐かしい木造校舎や学校行事、部活動、修学旅行などが映し出されるたびに歓声が上がっていました。最後は「永農歌」、「旭農校歌」を全員で合唱、学生時代の青春の思い出と共に閉会しました。



プログラミング実習



牛舎実習



田植え実習

## 農業科学科



黒大豆味噌



乳製造



販売会

## 食品科学科

旭農近況報告



幸博 頭  
西村 教

同窓会会員の皆様には、日頃より母校「永農旭農」の教育活動へのご支援とご協力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、同窓会機関誌の発行にあたり、生徒の状況等をご報告いたします。

まず第一に、農業クラブ活動についてです。プロジェクト発表会において、名寄産業高校を当番校として行われた全道実績発表大会では、北海道を代表し7発表が出場。米粉班と中華まん班が最優秀賞に輝き、本年十月に南東北で行われる全国大会への出場権を得ました。また、部活動においても、数多くの活躍が見られたところです。陸上競技部では、投擲(円盤投げ)でインターハイ出場を果たしたほか、スキー(フリースタイル)部については、インターハイ並びに選手権大会ともに出場しアルペンスキー競技においても同様の活躍が見られました。吹奏楽部は十二月二十四日、記念すべき創部八十年記念演奏会が盛大に行われました。この他、三名の生徒が台湾・ハワイでの海外研修に参加し、異文化体験や現地高校生との交流から視野を広げるとともにコミュニケーション能力の向上に努めました。このように、旭農で学ぶ子どもたちは、農業クラブ本部校として、大いに実力を発揮し、全道の農業クラブ員を牽引する活躍のみではなく、部活動での活躍と国際性豊かな人間性の向上を育んでいます。今後も、本校生徒の活動に対し、温かいご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

クラブ活動発表

〔全国大会〕

◆陸上部

2018インターハイ

(男子円盤投げ)

3F 打矢歩夢

◆スキー部

第68回全国高等学校スキー大会

(クロスカントリ)

3F 村上伊吹(フリー8位)

3F 渡邊虹希

2A 高本悠太

2F 新井廉

2L 小野崎滯

第74回国民体育大会

(クロスカントリ)

3F 村上伊吹

◆農業クラブ(鹿児島大会)

農業鑑定競技

2A 荒瀬銀士

2M 吉田ゆりか(優秀賞)

3F 塩山恋音乃(優秀賞)

3L 砂田風花(優秀賞)

2L 石尾さくら(優秀賞)

平板測量競技

3F ニッ森彩綾

穴戸純瑠 熊谷連

秋季代議員会

3A 平野美来

〔全道大会〕

◆陸上部

第71回北海道高等学校陸上競技選手権大会

3A 日野菜七(やり投げ)

3F 山下菜々花(円盤投げ)

3F 打矢歩夢(円盤投げ2位)

◆卓球部

第73回国民体育大会(卓球競技)

北海道予選会

女子シングルス

2M 濱 沙織

1A 菊池甘菜

◆吹奏楽部

第63回北海道吹奏楽コンクール

高等学校C編成 銀賞

◆書道部

第52回全道高等学校書道展・研究大会

3M 佐藤優唯

3L 大場いづみ 菅原美玖

2M 三谷潤美・樋口萌々

2L 丸山葉瑠花

◆写真部

第41回全道高等学校写真展・研究大会

2M 高橋奈々 恵藤井実穂

1M 西井白愛

◆農業クラブ

全道意見発表大会

3M 賀木愛己(優秀賞)

野中瑞稀

3F 後藤七海

3L 山本実波

2L 石尾さくら

全道実績発表大会

I類 水稻班(優秀賞)

II類 草花交流班

III類 米粉班(最優秀賞)

機械班(優秀賞)

中華まん班(最優秀賞)

微生物班(優秀賞)

進路動向

(平成31年2月15日現在)

今年度の進路状況は、進学・就職ともに100%となりました。農業自営者が進学後も含め5名となり地域での活躍に期待されます。

今後ともさらなる進路指導の充実を目指し指導していきたいと考えます。

|     | 希望者数 | 決定者数 | 決定率    |
|-----|------|------|--------|
| 進学  | 69   | 69   | 100%   |
| 就職  | 79   | 79   | 100%   |
| 自営  | 3(2) | 3(2) | (将来自営) |
| その他 | 2    | 2    | —      |
| 全体  | 153  | 153  | 100%   |



◆インターハイ(陸上)

| 学 科 名 | 1年生 |     |     | 2年生 |     |     | 3年生 |     |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|       | 男   | 女   | 計   | 男   | 女   | 計   | 男   | 女   | 計   |
| 農業科学科 | 16  | 25  | 41  | 20  | 17  | 37  | 15  | 24  | 39  |
| 食品科学科 | 3   | 37  | 40  | 4   | 37  | 41  | 8   | 30  | 38  |
| 森林科学科 | 30  | 10  | 40  | 35  | 5   | 40  | 27  | 10  | 37  |
| 生活科学科 | 0   | 40  | 40  | 0   | 41  | 41  | 0   | 39  | 39  |
| 合 計   | 49  | 112 | 161 | 59  | 100 | 159 | 50  | 103 | 153 |

全校生徒数  
(平成31年2月1日現在)



下川町での実習



桜岡での測量実習



上川町での林業機械実習

森林科学科



幼稚園との交流



ガーデニング甲子園



びあふるとの交流

生活科学科

## 支部だより

1月26日(土)星野リゾートOMO7旭川にて本部総会を無事終えることができました。そして、平成31年度の支部総会が開催されているところです。ご案内いただければ本部より可能な限り出席させていただきます。また、支部への助成も行っておりますので併せてご相談ください。

本部総会において役員改選が行われ、永年にわたり活動いただきました三宅副会長、高島常任理事、牧野監事が退任され、木村副会長、角谷常任理事、高井監事が選出承認されました。今後の支部活動にお世話になりますのでよろしくお願いいたします。

平成30年度支部総会開催支部  
旭川東・東神楽・末広・神居・札幌・上富良野・東旭川・比布・東京・鷹栖・当麻・愛別・十勝・苦小牧・旭川北



○神居支部総会



○札幌支部総会



○退任者へ感謝状

### 永農・旭農同窓会本部役員・幹事

|      |               |
|------|---------------|
| 会長   | 福島 堅一 (35Ab)  |
| 副会長  | 長勢 孝志 (40Aa)  |
| 副会長  | 長村 峰行 (43A)   |
| 副会長  | 長星 隆子 (47H)   |
| 副会長  | 大塚 秀勝 (50L)   |
| 監事   | 高井 優朗 (46A)   |
| 監事   | 松原 朗夫 (48Ab)  |
| 常任理事 | 菅野 孝真 (44Aa)  |
| 常任理事 | 角谷 一子 (45A)   |
| 常任理事 | 堀江 勝子 (50L)   |
| 幹事   | 山川 勝 (38Ab)   |
| 事務局  | 長藤 睦 (57H)    |
| 事務局  | 会計伊藤 則明 (55H) |
| 事務局  | 書記野田 明 (61F)  |
| 事務局  | 事務局馬 宏 (61F)  |
| 事務局  | 事務局小 翔太       |

(事務局)旭川市永山町14丁目153 母校内  
☎(0166)48-2887・1320 ㊟48-1360

2020年 会員多数ご参加ください

### 永農・旭農同窓生の集い

|      |                                 |
|------|---------------------------------|
| 開催日  | 2020年1月25日(土)                   |
| 時間   | 14:30~                          |
| 場所   | 星野リゾートOMO7旭川                    |
| 顧問期  | 42・47・52(卒期)                    |
| 委員長期 | 57(卒期)                          |
| 当番期  | 62・H4・H9・H14・H19・H24<br>H29(卒期) |

### 編集後記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻第55号)をお届け致します。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生皆さんの「絆」であり「広場」でもあります。更に伝統ある旭農会の歩みを刻み、歴史の一頁にしたいと思います。

また今年度同窓会名簿を皆様の御協力により無事発行することができました。

同窓生各位のご健康とご多幸を母校よりお祈り申し上げます。

逝去された会員の皆様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)

### 永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧 (平成31年2月1日現在)

| 支部名        | 支部長名(卒期)      | 郵便番号 | 住所 |
|------------|---------------|------|----|
| 旭川中央       | 安田 佳正 (59F)   |      |    |
| 旭川東        | 飛騨野 正幸 (37Aa) |      |    |
| 旭川北        | 奥山 義三 (41F)   |      |    |
| 永山東        | 渡邊 佳則 (39Aa)  |      |    |
| 永山西 (事務局長) | 松原 朗 (48Ab)   |      |    |
| 東旭川        | 古屋 勝 (40A)    |      |    |
| 旭鷹         | 谷口 威裕 (42Aa)  |      |    |
| 東末         | 柿林 孝志 (42Ab)  |      |    |
| 神居         | 岡 康弘 (29H)    |      |    |
| 神楽         | 上楽 隆利 (35Ab)  |      |    |
| 神丹         | 辻 義照 (26Fc)   |      |    |
| 西当         | 山本 哲夫 (35P)   |      |    |
| 比布         | 橋本 祐一 (H 24F) |      |    |
| 比布         | 角谷 真一 (45Aa)  |      |    |
| 比布         | 伊藤喜代志 (48Ab)  |      |    |
| 比布         | 前井 敏夫 (Ab43)  |      |    |
| 比布         | 別 高井 優 (46Ab) |      |    |
| 比布         | 川 高橋 義久 (38F) |      |    |
| 比布         | 川 高田 勉 (47Aa) |      |    |
| 比布         | 山本 康弘 (51Ab)  |      |    |
| 比布         | 照本 清光 (36Aa)  |      |    |
| 比布         | 中道真佐義 (46Ab)  |      |    |
| 比布         | 岸本 和彦 (48H)   |      |    |
| 比布         | 土橋 頼浩 (H4F)   |      |    |
| 比布         | 安井 士八 (43Ab)  |      |    |
| 比布         | 工藤 次郎 (46Ab)  |      |    |
| 比布         | 和田 敏明 (45Aa)  |      |    |
| 比布         | 高橋 義輝 (51H)   |      |    |
| 比布         | 工藤 隆 (46F)    |      |    |
| 比布         | 柏崎 雅 (新 25Ab) |      |    |
| 比布         | 橋村 博 (55Aa)   |      |    |
| 比布         | 東雲 良三 (22Fb)  |      |    |
| 比布         | 柴田 雅紀 (H1Aa)  |      |    |
| 比布         | 伊林 好 (44Ab)   |      |    |
| 比布         | 深谷 正信 (30F)   |      |    |
| 比布         | 春田 淑郎 (28Fa)  |      |    |
| 比布         | 本田 勝樹 (37H)   |      |    |
| 比布         | 宮下 光明 (54F)   |      |    |
| 比布         | 池田 昌己 (50F)   |      |    |
| 比布         | 山本 慎二 (32Aa)  |      |    |
| 比布         | 清造 富二夫 (33Ab) |      |    |
| 比布         | 村本 芳實 (37Aa)  |      |    |